

おもてなし花壇（2021年11月）

1 おもてなし花壇について

愛知県は1962年以降58年連続して日本一の花き産出額を誇り、多様で高品質な花きを生産する「花の王国」です。

「花の王国あいち」をPRするとともに、県民の花壇づくりのモデルとするため、愛知県庁本庁舎玄関前にあいちの花をふんだんに使用した「おもてなし花壇」を設置しています。

2 おもてなし花壇の風景

秋冬の定番であるパンジーやビオラ、ストック、キンギョソウを中心とした本県産花きをふんだんに使用し、「クリスマス」の色合いを意識したSNS映えする花壇となっております。



3 使用した主な花の種類

今回の花壇には主に次の花を使用しています。(★はおすすめ)

			
★①パンジー (稲沢市産)	★②ビオラ (稲沢市産)	★③ストック (安城市産)	★④キンギョソウ (稲沢市産)
			
④イベリス (稲沢市産)	⑤クリサンセマム ノースポール (稲沢市産)	⑥アリッサム (稲沢市産)	⑦ヘデラ (安城市産)

★おすすめの花

①パンジー ②ビオラ	秋～春にかけて開花する花壇苗の定番です。 大きい花がパンジーで、小さい花がビオラです。 冬の厳しい寒さの中、明るい色を見せてくれます。色のバリエーションも多いのが特徴です。
③ストック ④キンギョソウ	花壇苗用の草丈の低いタイプの種類です。 今回の花壇では赤色のキンギョソウを差し色として使うことで、クリスマスらしさを演出しています。